

所 属	林政部 県産材流通課 / 森林整備課
担当(係)名	県産材流通担当 間伐担当
内 線	3016 3194

(款) 6 農林水産業費	(項) 5 林業費
(目) (3) 県産材流通対策費	(6) 森林整備費
(明細書事業名) 木材生産流通対策費	造林調査費
木材生産モデル団地支援事業費	森林整備集約化推進事業費

【健全で豊かな森林づくりプロジェクト】

～提案型による環境保全と効率的な木材生産の両立をめざすモデル団地の形成～

1 事業費	【財源内訳】	【主な用途】
85,839	国庫 65,182	補助金 80,739 (機械導入補助等)
(前年度 0)	一般財源 20,657	

2 事業目的  
県産材の安定供給対策

500ha程度のモデル団地を設定し、森林づくりの方向を「環境保全」と「木材生産」に区分し、目的に応じた効率的な施策を実施するため、木材生産林においては施策の集約化、林内路網整備と高性能林業機械を組み合わせた生産性の高い伐採専門チームの養成等により、安定的かつ低コストな県産材の供給システムを構築

3 事業内容

- (1) 森林づくりプロジェクト推進事業費 [ 1,000 千円 ]
  - ・モデル団地の選定委員会の開催、関係機関との連絡調整及び現地指導等を実施
- (2) 森林整備集約化推進事業費 [ 5,000 千円 ]
  - ・森林の現況調査、境界確認、森林施策に関するプランの作成や座談会の開催等森林施策を集約化に必要な経費に対する助成
- (3) 林業機械導入促進事業費 [ 72,139 千円 ]
  - ・木材生産に必要な機械を導入する経費の一部を助成。(補助率1/3~4.5/10)
  - ・モデル団地において、高性能林業機械を活用した効率的な作業システムの構築とその普及を目指す事業体に対しては、事業費の1/2まで補助率高上げを実施
- (4) 高能率生産システム構築事業費 [ 3,200 千円 ]
  - ・林内路網整備と高性能林業機械の活用により、本県の地形・土質等に適した生産性の高い作業システムの構築、作業チームを育成するための講習を実施
- (5) 間伐材搬出促進モデル支援事業費 [ 4,500 千円 ]
  - ・モデル団地内で生産された間伐材について、林道端から木材市場等への運搬に要する経費の一部を助成

プロジェクトの推進フロー

